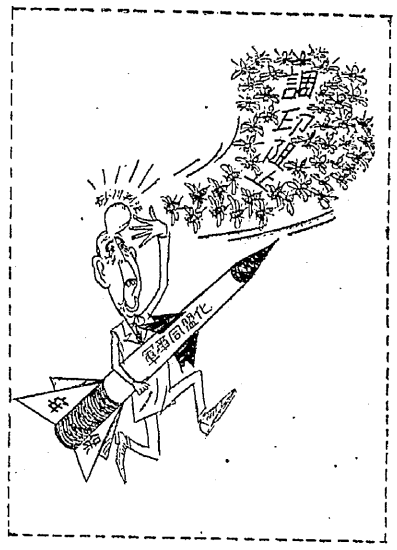
沖縄で米軍ジェット機ついに落事件

「私のクラスは四十六人のうち六人死んで八人がけがをしましたガーンとものすごい音がしたと思つたらもう真つ赤な火の海で、私が外へつれ出そうとした子どもは髪が燃えているのです。引き返したときはもう中に入れない。入口にボヤツと立つている子どもを引つぱつたら、初めて気がついたように〃先生、ワー〃と泣き出しました。もう飛行機の飛ぶ姿など二度と子どもたちに見せたくありません。こんなことが再び起らないように全世界に訴えたい」――とこれはニツポン放送（七月二十二日）「現地に聞く沖縄宮森小学校の悲劇」でやつた二年三組担任の伊波先生の声でした。

事件はさる六月三十日におこり、一瞬にして十六人の生命をうばい重軽傷者百二十一人を出しましたこうした事故は基地周辺ではたびたび起つていますが、とくにこんどの場合は墜落寸前に操縦士はパラシュートで脱出し、カスリ傷一つ負わなかつたというのですから子どもをなくした母親たちは、泣いても泣ききれないにちがいありません。なぜ機首を危険のない方に向けてから脱出しなかつたのかと、いまになつてくやまれるわけですが、当の操縦士にしてみれば日米安保条約で「アメリカが日本を守つてやつているのだから、それ位は仕方がない……」という気なのかも知れません。

岸首相の外遊と安保改定の動き

日米安保条約といえば、この事件で日本人の米軍に対する感情が悪くなつたからでもないでしようが七月に予定されていた改定交渉ーというよりは新条約ですが――の調印は一時引きのばされたようです。いまのところ十一、二月ごろ調印、来春の国会で批准（承認）という見通しですが、少なくとも岸首相が外遊から帰つてくるまでは調印されないでしよう。それにしても六十個お歴々をカバンにつめて西欧、中南米訪問の旅にでた岸首相の旅行の目的はなんでしようか。――「いや、外国の首相の別荘の視察に行つたんだろう」などと悪口をたたかれていますが、ほんとのところはハツキリしません。考へられることは、安保条約改定の国内の人気があまりよくないので、外国を回つてハクをつけて来ようということ、その間にめだたぬように地固めをしておこうということです。地固めというのは先ずマス・コミ（新聞、ラジオ・テレビなど）を手なづけて世論を作りあげることですが、こういう意味から新聞代値上げ分不払い運動のゆくえは、大いに注目しなければならないでしよう。もう一つ外遊の目的として考へられるのは〃資本家代表のセールスマン〃として、東南アジア進出の地盤協定をしに行つたのではないか。特にその中心は防衛産業の育成、すなわち武器輸出ということですが、この二つの見方とも的を射ているようです。そしてあるいは二つともにネラいがあるのかも知れません。



ことしも廣島で原水爆禁止世界大會

さて、沖縄の米軍ジェット機墜落事件といい、岸首相の外遊といいいずれも戦争体制につながりがあるようですが、ことしも原爆記念日の八月六日を中にはさんで、広島では一日から七日まで「第五回原水爆禁止世界大会」がひらかれます。大会には外国代表二百人と国内代表約一万人が参加するはずになつており、次のような方向で話合いが行なわれるということです。

(1) ことしの夏は東西首脳会談が開催され、国際政局が大きく動く可能性があるので「東西融和で原水爆禁止を」という内容を太く貫く。

(2) いま両独と日本を軸にした核武装体制がいそがれているのでここに〃非核武装地帯〃を作るように要求し、軍事ブロックの解消を求める。

(3) 同時に日本の中立化をすすめるよう努力し、核武装と海外派兵の道をひらく安保条約改定に反対し、さらに条約の廃止をめざす。

（筆者は機関紙通信編集長）

戦争と平和の現実

時事解説

―岸外遊・沖縄・廣島―

藤村勝己

詩　八月六日

峠　三吉

あの閃光が忘れえようか！
瞬時に街頭の三万は消え
圧しつぶされた暗闇の底で
五万の悲鳴は絶え

渦巻くきいろい煙がうすれると
ビルディングは裂け　橋は崩れ
満員電車はそのまま焦げ
潰しない瓦礫と燃えさしの堆積で
　あつた広島

やがてぼろ切れのような皮膚を垂れた
両手を胸に
くずれた脳しようを踏み
焼け爛げた布を腰にまとつて
泣きながら群れ歩いた裸体の行列

石地蔵のように散乱した練兵場の死体
つながれた馬えはいより折り重つた河岸の群も
灼けつく日ざしの下でしだいに死体とかわり

夕空をつく火光の中に
下敷きのまま生きていた母や弟の
　町のあちこち
焼けうつり

兵器廠の床の瓦礫のうえに
のがれ横たわつた女学生らの
太鼓腹の　片眼つぶれの　半身あ
　かずけの　丸坊主の
誰がたれとも分らぬ一群の上に朝
　日がさせば
すでに動くものもなく
異臭のよどんだなかで
金ダライにとぶハエの羽音だけ

三十万の全市をしめた
あの静寂が忘れえようか
そのしずけさの中で
帰らなかつた妻や子のしろい眼く
　わが
俺たちの心魂をたち割つて
　込めたねがいを
　忘れえようか！

（峠三吉「原爆詩集」から）

名は〔貸付金〕〔二千円〕実は北炭と同様

期末到達闘争妥結

中山中労委会長勧告案示す

七月一五日、北炭が二二・〇〇〇円で妥結したあと大手一一社は到達闘争に突入、二五日より金山無期限ストで闘つていたが、会社の抵抗は意外に固く、闘いは困難な様相となつた。スト突入後の三日間（二七日）中労委の中山会長は炭労期末闘争に対し軍情聴取すると共に、午後八時三〇分、期末二万円、貸付け二千円を骨子とする勧告案を検討の結果、これを確認し交渉を再開、午後一〇時より二八日午前四時の間に勧告案の通りで妥結した。ただ大正炭部は二二・〇〇〇円の半額会社預金提案を会社が撤回しないため、二九日午前七時一五分までストを続行し、交渉をつづけ金額は他社なみで妥結した。

貸付金は名目だけ

二七日午後四時、中山中労委会長より軍情聴取が行われた。炭労側から原、野口、古賀、野宮の各中闘委が出席した。この席上中山会長から自主解決の見とおしについての質問があり、これに対して炭労は、いつでも交渉に応ずる用意があるこを答えた。なお、会社側にも同様な質問があり、会社は午後六時ごろ社長会議を開いて回答するとこたえたもようである。

午後八時三〇分中山中労委会長は軍情聴取の結果にもとづいて、勧告案ということで労資双方へ次の提案を行つた。

1、今期期末手当は一人平均二万円（税込）とする。他に貸付金一人平均二・〇〇〇円。

2、右貸付けの措置については、炭労・経協間の交渉とすること

3、職員については前期期末（一二月）に準じてきめること。

なお、細部については、イ、貸付金は名目だけで支給すること。

ロ、配分は二二・〇〇〇円でやるハ、細部事項については前期末（一二月）の取扱いそのまま。

ニ、常傭、臨時夫は前期期末と同様ということであるが交渉の中を残している。

ホ、確認団交を開き、確認できたところから逐次スト解除する。

ヘ、宇部興産は対象に入つていない。

勧告案受諾きめ交渉

以上の勧告をうけた炭労は午後一〇時、戦術委員会で討議の結果、勧告をうけることを確認、ひきつづき八社ブロック確認、さらに午後一一時四〇分、西日本ブロックも確認した。

二十九日午後十時より三鉱連中闘委員会を開き、会社側より去る二十七日「八月分支払工賃に関する申入れ」をめぐつて討議を重ねてきたが、二十九日団交を開いて説明をうけることを確認した。

団交は午後二時より開かれ、会社側より、八月分工賃について

1、八月十五日（砂川・美唄は十二日）支払い分については五〇%。

2、残額の五〇%については三十一日に支払う。

以上の説明に対し、組合は会社の不誠意を追及し、さらに期末手当についても鋭く追及を重ねてきたが、会社は

「現状においては賃金の一〇〇%支払いができないので、期末手当についても支払いできないことを諒解願いたい」

と、誠意ある回答は全然みられない。

さらに会社はこんどの問題について「社内の統一した考えができていないので、期日の猶予を願いたい」と説明がなされた。

組合は賃金分割払いの問題だけ解決しても、根本的解決にはならないので、期末手当およびこんどの具体的な問題を含めて解決しないかぎり了解できないことを明らかにして、猛省を促し、二十九日の団交をうちきつた。

賃金は半額の分割

期末はゼロ回答

二十九日午後十時より三鉱連中闘委員会を開き、会社側より去る二十七日「八月分支払工賃に関する申入れ」をめぐつて討議を重ねてきたが、二十九日団交を開いて説明をうけることを確認した。

団交は午後二時より開かれ、会社側より、八月分工賃について

1、八月十五日（砂川・美唄は十二日）支払い分については五〇%。

2、残額の五〇%については三十一日に支払う。

以上の説明に対し、組合は会社の不誠意を追及し、さらに期末手当についても鋭く追及を重ねてきたが、会社は

「現状においては賃金の一〇〇%支払いができないので、期末手当についても支払いできないことを諒解願いたい」

と、誠意ある回答は全然みられない。

さらに会社はこんどの問題について「社内の統一した考えができていないので、期日の猶予を願いたい」と説明がなされた。

組合は賃金分割払いの問題だけ解決しても、根本的解決にはならないので、期末手当およびこんどの具体的な問題を含めて解決しないかぎり了解できないことを明らかにして、猛省を促し、二十九日の団交をうちきつた。

四方八方こぼれ話

涼しい話

さいきん右翼の動きが活ぱつとなり、勤評や安保問題に顔を出してきている。

めぼしいものをひろつてみると大日本愛国党、愛国団、国民同志会、日の丸青年隊、新風会、大日本鄂旗会、東洋同志会、防共テイ身隊、国粋会、松葉会、大日本国民党、言論同志会、建国青年同盟治安確立同志会、大日本独立青年党、大日本生産党などなど、目まぐるしい程である。

この右翼の運中が左翼に対抗して〃一人一殺〃主義的右翼革命運動をやるといつていたが、これを是正して、組織的な左翼には組織的対抗で行うようきめたもようで〃一人一殺〃のリストにはもちろん三鉱労組の幹部はメモされていただろうが、はたして誰がナンバーワンだつたろうか？

これは涼しくなる夏の夜の怪談

平和スタイル

八月一日から七日まで広島で第五回原水爆禁止世界平和大会が開かれる。一日から四日までは準備会。五日から七日までが本会議でこの会議に福岡県代表として、組合から平島編集部長、飯田教宣部員の二名が参加する。

平和行進迎えと、共同デスク取材のため三日、平島編集部長は大地評でつくつた〃戦争反対〃と染めぬいたハツピを着て、これが「平和スタイル」と出かけた。

当人は「外国の平和愛好者がほしがつたら進呈するつもりだ」といつていた。はたしてどんな活躍をするやら……。「みいけ」次号までのたのしみ。

お医者さんヤーイ

三鉱連大会から二十八日代議員諸公が帰つてきた。

こんどの大会は慎重に徹底した論議を交さなければならないと、大菩薩峠を越えたところにある青梅市で開かれたが、なんと無医村に等しく、ハイヤーもないので急病人がでた際は担架のヤツカイで車をよんで数十キロも離れたところまで「お医者さんヤーイ」と出かけた。

まつたく、ご苦労さまでした。

時のことば　最高裁　大法廷

最高裁判事十五人全員によつて構成される法廷。最高裁の機能を十分に発揮するにはすべての事件審理を全員でやることが理想だが、実際問題として多くの事件処理は不可能なので、法律・命令・規則または処分が憲法に適合するかしないかを判断する問題については大法廷で行い、その他の一般法令違反の事件は、判事三人以上（現在五人）で構成する小法廷で処理している。刑事特別法を憲法違反とした砂川判決（東京地裁）、松川事件はいま大法廷で審理がすすめられている。

（松川事件は石坂裁判官が辞退したため十四判事、砂川問題は田中裁判長、齊藤裁判官にたいする弁護人の忌避申立てが却下されている）

【トピックス】

「人工のど」は いかが

中国の山東医学院附属病院ではこのほど「人工のど」をつくることに成功、のどを切除した数人の患者に用いたところ、発声能力をとりもどした。この「人工のど」には(1)湾曲管を口腔の適当な場所に通してあるので唇や歯の開合、舌の動作に影響がなく声は明確、発音は正確で個人の声色も出せる(2)声帯は柔軟で薄いゴム膜でできているので声の調子はおだやか(3)呼吸に不自由はない、などの特徴がある。〃のど自慢〃に自信のない方はおひとついかがー。

マンモスの化石発掘

中国の熱河県周城付近でこのほど、堤防を修理中の農民が地下二十余メートルのところから一頭のほぼ完全なマンモスの化石を発掘したこの化石は全長七メートル、高さ五メートル、キバの長さ二・八メートル、重さ百キログラムあり、このほか四十余りの各部分の骨も発掘された。このマンモスは百万年前に洪水のためおし流されて来たものとされており、現在同省博物館に保存されている。